

令和8年度 豊島区立池袋第一小学校 学校経営方針

豊島区立池袋第一小学校
校長 中澤 一利

1 教育目標

人として尊ばれ、お互いの生命や人権を尊重し合い、地球上で夢と優しさを持ち、自らを磨き、心身共に健康でたくましく生きようとする児童を育てる。

2 目指す児童像

- (1) 生かせ学び・・・すすんで学び、やりぬく児童 【学びに向かう力】
- (2) 健康増進・・・すすんで体を動かし、元気に活動する児童【健やかな生活を送る体力・精神力】
- (3) 一途な夢・・・自分のよさを伸ばす児童【自己肯定感と自己有用感／自己理解・自己管理能力】
- (4) 地球人の優しさ・・・友達と優しく協力できる児童 【豊かな心と人間関係形成能力】

3 目指す学校像

- (1) 多様性を認め、豊かな心で共に支え合う「安全安心な学校」
- (2) 学ぶ楽しさと喜びを実感し、個性や能力を伸ばす「学びを楽しむ学校」
- (3) 学校・家庭・地域がつながり、地域全体で児童を育てる「開かれた学校」

4 今年のテーマ

「森の中の学校」人とのつながり・学びの中に「楽しい」を見付けよう

5 基本方針

(1) 安全・安心な学校にするために

①人権尊重の精神と豊かな心を育む教育の推進

全教育活動を通して人権尊重の精神を正しく理解させ、生命を大切にする心、他人を思いやる心、規範意識を育む。

②多様性を認め、人とつながり、共に支え合う教育の推進

様々な人との交流や協働を通して異なる文化や価値観を認め合い、障害の有無や国籍、性別等に関わらず、互いのよさを認めて共に支え合おうとする心を育む。

③ISSでの学びと小中連携を生かした安全・安心な学校づくり

学校運営協議会に児童を主体としたTSSの活動を位置付け、池中ブロック(小・中)での交流・協働を充実させて一層の連携を図り、児童の安全と健全な育成を推進する。

(2) 学びを楽しむ学校にするために

①未来を担う確かな学力の定着と豊かな個性を伸長する教育

一人一台のタブレットパソコンやデジタル教科書等のICTや学習情報センターを効果的に活用し、児童が主体的に学び、楽しさや喜びを実感できる授業を工夫する。

②健康で活気に満ちた児童の育成と健康教育の推進

誰もが運動を楽しめる活動の工夫、児童の実態に応じた保健指導、食育の推進により、健康維持・増進に関する意識を高め、健康でたくましく生きる基盤をつくる。

③一人一人を大切に教育の推進

特別支援教室や特別支援学級、各種関係機関と適切に連携し、様々な状況の児童に応じた支援方法を考えて共有し、一人一人に寄り添った指導を組織的・継続的に行っていく。

(3) 開かれた学校にするために

①地域の教育力を生かした「森の中の学校」づくり

森の中の学校ネットワーククラブや学校運営協議会とともに SDGsを推進し、保護者・地域の方々との交流活動を通して、人とつながるよさに気付かせ、地域を愛する心を育成する。

②外部人材の活用推進

地域人材や企業・外部団体等の力を積極的に活用し、多様な体験・学習の場を増やすことにより、児童の学習意欲を高め、豊かな感性や社会性を育む。

③学校・家庭・地域の協働

児童や学校の課題（働き方改革含む）及び学校経営方針を保護者や地域と共有し、90周年を機に醸成された「つながり、見守り、共に育てる」意識を更に高め、「地域とともにある学校」の実現に努める。

6 目指す教職員像

(1) 自分のよさを生かし、組織の一員として協働する教職員

自身の専門性や得意なことを学校の力に生かす。共通理解した内容を大切に、見通しをもって、誠実に職務を遂行する。

(2) 心身共に健康で、児童や保護者、地域から信頼される教職員

心のゆとりをもち、児童の模範となる言動に努める。意見・相談等は学年・管理職等と共有し、迅速・丁寧に対応する。

(3) 豊かな人間性と授業力の向上を目指し、積極的に学び続ける教職員

謙虚な気持ちで自身の人権感覚を磨き、都及び区主催の研修、研究開発指定校等の学ぶ機会を積極的に活用して授業力・指導力を高める。

